

仁科センター共用促進室公募研究会 申請書 (mini-WS用)

提出年月日: 2025年2月10日
提出先: [sympo-kyovo\[at\]ribf.riken.jp](mailto:sympo-kyovo[at]ribf.riken.jp)

1) 開催予定日・場所

日程: 2025年6月5日 (yyyy/mm/dd) ~ 2025年6月6日 (yyyy/mm/dd) (開催日数 2 日間)
場所: 理化学研究所 仁科加速器科学研究センター

※ 事前に仁科センターのセミナー委員会 (npsoc@ribf.riken.jp) に連絡し、日程重複を避けるようにしてください。

2) タイトル

英文 (※必須)	Quantum entanglement and nuclear physics
和文	量子もつれと原子核物理

※ 採択された研究会はRIKEN Accelerator Progress Report に掲載するため英文タイトルは必須です。

3) 目的 (400字以内・書式自由)

原子核物理において、スピンやアイソスピンの重ね合わせ状態は基本的な概念であり、例えば2核子のスピン-重項あるいはアイソスピン-重項のような量子もつれを伴う状態はごく自然に現れる。しかしながら、これらを量子もつれの観点から明示的に議論する機会は少ない。一方で、量子もつれは量子情報科学や量子コンピュータの分野で中心的な役割を果たしており、原子核物理との関係を体系的に整理することは、原子核物理を俯瞰的に捉えるために重要である。

本ワークショップの目的は、仁科加速器科学研究センターRIBFで実施される実験的に研究される核子多体系におけるスピン相関に焦点を合わせ、それを主に理論的な観点から掘り下げることである。そのため、世話人は理論研究を主とするRIBF理論研究推進会議のメンバーが中心となって務める。一方で、実験研究者との連携も必須であることから、世話人および参加者・発表者に実験研究者も含める。さらに、原子核物理以外の分野の専門家も招き、量子情報科学と関わるような新たな研究の可能性を模索する。

4) 世話人

世話人全員を記入。欄が不足する場合は行をコピーしてください。

	氏名	所属機関	電話	E-mail
世話人代表者 ※1	福井徳朗	九州大学	092-802-6003	tokuro.fukui@artsci.kyushu-u.ac.jp
世話人2	遠藤晋平	電気通信大学		shimpei.endo@uec.ac.jp
世話人3	佐藤弘一	高知大学		satok@kochi-u.ac.jp
世話人4	関澤一之	東京科学大学		sekizawa@phys.sci.isct.ac.jp
世話人5	西村信哉	東京大学		nobuya@cns.s.u-tokyo.ac.jp
世話人6	船木靖郎	関東学院大学		yasuro@kanto-gakuin.ac.jp
世話人7	古澤峻	関東学院大学		furusawa@kanto-gakuin.ac.jp
世話人8	湊太志	九州大学		minato.futoshi.009@m.kyushu-u.ac.jp
RIBF内世話人 ※2	大石知広	理化学研究所		tomohiro.oishi@ribf.riken.jp
RIBF内世話人 ※2	柳瀬宏太	理化学研究所		yanase@ribf.riken.jp
RIBF内世話人 ※2	笹野匡紀	理化学研究所口		sasano@ribf.riken.jp

※1 世話人代表者は、理研RIBF外の方が望ましい。

※2 理研RIBF内に世話人がいない場合は、事務局へご連絡ください。

5) 参加予定者・補助概算額

欄が不足する場合は行をコピーしてください。

氏名	所属機関・身分	旅費補助 ※補助予定者についてののみ記入				
		交通費概算		宿泊費概算		
		経路	金額	単価	泊数	宿泊費計
福井徳朗	九州大学・助教	高知空港-羽田空港-和光市	¥ 30,000	¥ 9,000	2	¥ -
遠藤晋平	電気通信大学・准教授					¥ -
佐藤弘一	高知大学・講師					¥ -
関澤一之	東京科学大学・准教授					¥ -
西村信哉	東京大学・研究員					¥ -
船木靖郎	関東学院大学・准教授					¥ -
古澤峻	関東学院大学・准教授					¥ -
湊太志	九州大学・准教授					¥ -
木村真明	理化学研究所・室長					¥ -
松藤陽菜	九州大学・大学院生					¥ 18,000
柳瀬宏太	理化学研究所・研究員	福岡空港-羽田空港-和光市	¥ 3,000	¥ 9,000	2	¥ -
酒井英行	理化学研究所・研究員					¥ -
金田佳子	京都大学・准教授					¥ -
鹿野豊	筑波大学・教授					¥ 18,000
田島裕康	九州大学・助教					¥ 18,000
合計			¥			147,000

参加予定者全員の氏名・所属機関を記入し、旅費補助予定者については補助概算額を記入してください。

- 【注意事項】
- 外国から招へいする場合は、日本国内の旅費と宿泊費をサポートします。
 - 東京都・埼玉県内に勤務する参加者は旅費補助の対象外です。
 - サポートは実費です。
 - 宿泊費は 9,980円/泊を上限とします。

■ お茶代

ミニワークショップについてのお茶代の補助はありません。

補助申請額合計	¥ 147,000
---------	-----------

※ 上限: 150,000円